

(写)

平成26年9月29日

越谷市長 高橋 努 様

越谷市公の施設に係る指定管理者選定審査会
会長 堀越 栄子

公の施設に係る指定管理者候補者の選定について（答申）

平成26年9月29日付け、越企第288号をもって諮問のありました指定
管理者候補者の選定について審査を行い、下記のとおり答申します。

記

- 1 越谷市市民活動支援センターの指定管理者候補者
名称 アイル・オーエンスグループ
所在地 埼玉県さいたま市浦和区常盤五丁目2番18号
代表者 代表取締役 籠島 延隆
- 2 審査結果は別紙のとおり

越谷市市民活動支援センターの審査結果

| 応募者名 | 配点の合計 | 委員の総評価点の平均 |
|---------------|-------|------------|
| アイル・オーエンスグループ | 600 | 347 |

審査の結果、委員の評価が、管理者として適正と判断される基準である配点合計の50%(300点)以上となり、アイル・オーエンスグループを指定管理者候補者とすることが妥当との結論に至りました。

1期目の指定管理者の経験を踏まえて、市民活動団体への理解および団体との協力を進めているように見受けられます。地区コミュニティ活動との連携や施設に対する認知度を高める工夫など、新しい事業への取り組みも意欲的です。市民活動の支援においては、行政側からのサービスと市民自らの努力が必要であるため、市民団体、指定管理者、市等が相互理解を図り、「参加と協働」によるまちづくりに、より資する施設運営を望みます。

【 審査の詳細 】

(数値は委員評価の平均点)

| 選定項目及び選定基準 | 配点 | アイル・オーエンスグループ |
|---------------------------------------|------------|---------------|
| 1 利用対象者の平等利用が確保されていること (80) | | |
| (1) 申請団体の設立目的・経緯・主な事業内容 | 40 | 26 |
| (2) 指定管理業務を行うに当たっての経営方針 | 40 | 28 |
| 2 施設の効用を最大限に発揮するものであること (220) | | |
| (1) 施設の現状認識と将来像 | 40 | 20 |
| (2) 市民ニーズの把握と実現策 | 40 | 22 |
| (3) 利用者に対する業務水準の維持・サービスの向上策 | 40 | 26 |
| (4) 自主事業計画 | 40 | 22 |
| (5) 施設の維持管理計画 | 20 | 11 |
| (6) 広報・利用促進計画 | 40 | 22 |
| 3 管理経費の縮減が図られるものであること (60) | | |
| (1) 事業計画と収支計画の妥当性 | 40 | 20 |
| (2) 管理経費の削減に取り組む内容 | 20 | 9 |
| 4 管理を安定して行う能力を有するものであること (160) | | |
| (1) 同種の事業における実績 | 40 | 30 |
| (2) 経営状況の安定性 | 20 | 15 |
| (3) 管理運営の実施体制及び組織 (組織) | 20 | 11 |
| (3) 管理運営の実施体制及び組織 (職員の雇用形態・資格等) | 20 | 12 |
| (3) 管理運営の実施体制及び組織 (職員配置) | 20 | 10 |
| (4) 職員の研修体制 | 20 | 11 |
| (5) 危機管理体制 | 20 | 10 |
| 5 その他 (80) | | |
| (1) 個人情報保護についての仕組み、方針 | 20 | 10 |
| (2) 情報公開についての仕組み、方針 | 20 | 11 |
| (3) 市民の雇用対策 | 20 | 12 |
| (4) 市との連携確保 | 20 | 9 |
| 合 計 (600) | 600 | 347 |